

塗料

遮熱塗料

キクスイSPパワーサーモF キクスイSPパワーサーモSi

チタン系黒色遮熱顔料により 効率的な遮熱を実現

独自の遮熱用黒顔料を用いた2液弱溶剤形の屋根用遮熱塗料。近赤外線領域の波長の反射率が高く、通常の遮熱塗料に比べ優れた遮熱効果が期待できる。

また、高い耐候性を実現する「トリプルブロックシステム」により、紫外線による塗膜の劣化を抑制し、高い光沢を保持し美しい屋根を維持することができる。

■チタン系黒色遮熱顔料の効果

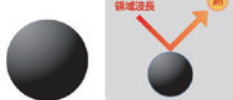
屋根用塗料として人気の高い黒色だが、これまでは熱を吸収してしまうため遮熱塗料には不向きとされていた。また、通常は有機顔料3原色を混合して黒色を作るため、青みや赤みが出てしまうことも多かった。本製品では独自のチタン系黒色遮熱顔料を用いているが、他の黒色顔料を一切混合していないため、高い遮熱性能を有する美しい黒色塗料の提供が可能。また耐候性が高く長期にわたり安定した発色性を維持するほか、混色による退変色も抑止することができる。

有機顔料3原色の
混合で黒色を作る



変色リスクあり

チタン系黒色遮熱顔料
(無機顔料)



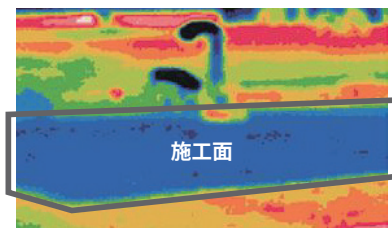
変色リスク大幅低減



キクスイSP
パワーサーモF
(脂肪酸樹脂塗料)

キクスイSP
パワーサーモSi
(シリコン樹脂塗料)

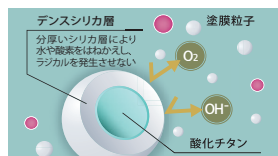
■施工面と非施工面の温度差



サーモグラフィ画像で施工面と非施工面を比較すると、約7℃の温度差が確認できた。
(施工面：33.3℃、非施工面：40.4℃)

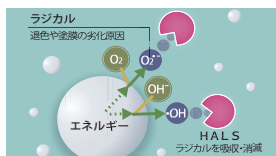
■優れた耐候性を実現する「トリプルブロックシステム」

①デンスシリカ処理技術



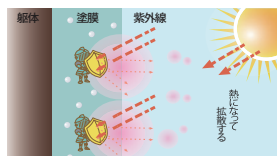
独自の酸化チタン表面処理技術によりラジカルの発生を抑え耐候性が向上。

②ラジカルトラップ技術



発生を抑えきれなかったラジカルを光安定剤が制御し、塗膜劣化を大幅に抑制。

③紫外線吸収技術



紫外線が当たるとそのエネルギーを吸収し熱に変換する。

問い合わせ先

菊水化学工業株式会社 TEL052-300-2222 <https://www.kikusui-chem.co.jp/>